

意見に対する回答

●次期中間処理施設建設候補地の選定結果 説明資料 確認項目⑩（４）地域特性への効果の中で熱供給の評価について

千葉ニュータウン中央地区に事業展開される地域冷暖房事業は、平成３年に印西市（当時は「町」）の都市計画決定を受け、その際にごみの焼却廃熱を熱源とすることが計画されるなど、当時のまちづくりと共に進められてきた事業であります。

現在、印西クリーンセンターは、千葉ニュータウン熱供給事業本部と毎年更新される「協定書」及び「覚書」に基づいて蒸気の供給を行っており、千葉ニュータウン熱供給事業本部の全エネルギーの約 $1/4$ から $1/3$ を供給しております。

印西クリーンセンターが現在地から移転した場合の対応につきましては、今後、千葉ニュータウン熱供給事業本部と協議を進めることとなります。

なお、次期中間処理施設につきましては、ごみの持つエネルギーを最大限有効に活用できる施設とし、高効率な発電や地域特性に応じた熱供給などによる地域還元に取り組み、地球温暖化防止及び省エネルギー・創エネルギーへの取り組みにも配慮した廃棄物処理施設の整備を進めて参ります。